であるが、固定は遙かに容易になり、又頭の周囲に色々のものがつかない点が照射に便利である。

4. Dark Adaptation with Limited Light and Color Vision p. 733-738

白色及び色視を制限することによる暗順応
FLEDERIC N. SILVERMAN, M. D.,
and JEROME COHEN, Ph. D.

現在では満足すべき透視検査を行う為には眼の暗順応ということは矢張り必要な条件である。普通にはこの為に赤色の顔に密着するマスクを透視の前にしばらく装用するのであるが、これは御承知の様に不便なものである。ことに色特に赤がよく見えないことは皮膚の色を見たりメモをとったりするのに大きな障害となる。

1955年 Dr. Faragham が気管技造影術を行うために額帯鏡をつけていると、それを使っていた眼の方が暗順応が良いことにヒントをえて、普通の赤色マスクの前面を黒いボール紙に変え、その眼の位置に夫々直径8mmの孔をあけたものを作った。これをしばらく装用していると普通の照明の下で暗順応がえられるし、これをしたままであれば透視の途中でスポットフィルムを見ても妨

げにならないことを報告した。

しかしこの方法の欠点として視野がせまくなる為に周囲の物にぶつかったり人にあたったりすることがあるので著者らはこの点の改良について検討した。理論的には Dr. Faragham の考えは眼の生理学的事実でよく説明が出来る。明るい時に最も鮮明に見えるのは網膜の黄班部でここは桿状体のみで円柱状体はない。暗順応の時に物を見るのは円柱状体によるので周辺に光が当たらなければ暗順応が出来る。そこで黄班部にのみ光が当たって他の部分に当たらない様な形の眼マスクをすればよい理屈になる。しかし眼が動くということも考えなければならぬ。また円い孔は瞳孔間距離が人によって異なるから個人別に作る必要がある。エスキモー人はまぶしい所に出る時に水平の細いスリットを眼の前におく。これらのことを考えて色々のものを比較した。

(1)何もしない、(2)普通の赤い眼鏡、(3)赤眼鏡の両眼に2×10mmのスリット、(4)赤眼鏡の両眼に直径4mmの孔、(5)赤眼鏡の一眼にのみ直径4mmの孔、(6)黒いマスクの両眼に直径4mmの孔、の6つの条件で10分間普通の部屋にいた後暗室に入り3分後に暗順応を調べた。結果は測定方法によって一致はしないが傾向は合っている。4人の被検者についての平均値を何も用いない場合の必要時間に対する短縮率を百分率であらわすと先の条件下で下表のようになる。

条 件 (本文)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
短縮率		85	79	79	85	85

結論として普通の赤マスクに2×10mmの水平スリットを一方の眼の前にあけたものをすすめる。これによると順応時間に差がなくしかも色の判別も出来て有利である。

5. A Device for the Localization of Dental Remnants in Edentulous Regions p. 582-583

歯欠損部位の残留歯片の
位置決定の為の付属具

MORRIS OWEN, M. B., D.D.R.

歯槽の歯欠損部位の中の残留歯片の位置をきめるために自動的にフィルムに耗尺がうつりこむ様にしようというのである。鉛の厘尺でその零点のマークを歯槽の中心に合わせる様にセルローズのテープではりつけて普通に撮影すればよい。鉛はフィルムの包装に使ってあったものを使う。

フィルムを口に挿入したところ

出来上ったX線写真

東芝のKCD-H型診断用 X 線装置は繊維点火方式による蓄電器放電式撮影と、変圧器方式による撮影及び透視を行うことができ、従つて極めて廣い撮影術式撰擇範圍をもつております。

定 格

蓄電器方式	最高充電電圧	80kV
	蓄電器容量	0.5 μ F
	最高管電流	300mA _p
變壓器方式	連 続 定 格	80kVp 4mA 10分
		60kVp 3mA 20分
	短時間定格	60kVp 30mA 1秒

Toshiba

使用X線管	マツダ D - 350 型
使用整流管	マツダ K - 25 型
電 源	単相交流 100V ⁵⁰ / ₆₀ ~

メルコの遮光シャウカステン

PATENTED

D.I.C.
○-1106
○-1107
○-1108
○-1109

壁掛及卓上
両用
電球式及蛍光灯用

MELCO

東京都千代田区

坂田製作所

飯田町二丁目